

野球 第90回記念選抜高等学校野球大会

3回戦 彦根東 0—1 花巻東

9回までノーヒットノーランに抑えるもあと一步

花巻東にノーヒットノーラン



赤鬼の春 49

▲健闘した選手たちに、本校側アルプス席から惜しみない拍手が送られた。

TEAM	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	R
彦根東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
花巻東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1X	1

試合は投手戦となった。本校は初回から走者を出すも、得点に繋がれずにいた。4回に一死から朝日晴人君(2-4)が内野安打で出塁すると、続く高内希君(2-8)の打球はセンターへ。一死、二塁としたが、後続が併殺打に倒れてしまった。

6回には先頭の永井結登君(2-5)がヒットで出塁し、送りバントで一死二塁、相手のミスで一死三塁と走者を進める。しかしスクイズに失敗し、打者、走者ともにアウト。またも得点の機会を逃した。

0-0のまま迎えた9回、先頭の宇野圭一郎君(2-6)が内野安打で出塁、送りバント、犠打で二死三塁とした。迎える打者は、前回の慶応義塾高校戦で逆転の3ランホームランを放っている高内君。しかしここは花巻東のバツテ

3月31日の第90回記念選抜高等学校野球大会第11日の第2試合で、本校野球部と花巻東高校との3回戦が行われた。延長10回の激闘の末、本校はサヨナラ負けを喫した。

リーが敬遠を選び、高内君は四球で出塁、二死一、三塁となるが、後続がファールフライに倒れた。本校は最後のチャンスをものにできず、延長戦に賭けるしかなかった。

先発投手の増居翔太君(2-4)は2回から三振の山を築き、8回までに11個もの三振を奪う好投を見せていた。9回裏、1点も許せない状況で増居君は四球で2人の走者を出すも、3人の打者を三振に抑える気迫のピッチングを見せる。14個目の三振を奪った瞬間、甲子園のスタンドは大きく沸いた。

延長戦に突入した本校の攻撃は三者凡退に終わる。その裏、ここまで相手打線をノーヒットに抑えてきた増居君が先頭打者に初ヒットを許すと、後続にも出塁を許してしまう。最後は犠牲フライでサヨナラのランナーが還り、延長10回、0-1で赤鬼の春は幕を閉じた。

しかし2度の熱戦を演じた赤鬼の名は全国に轟いただろう。夏に再びあの舞台に上がり、記憶に残る活躍を見せてくれることに期待したい。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号